

仕 様 書

この仕様書は、沖縄県立博物館・美術館の劣化フィルム保管庫の空調設備の修繕事業について、その内容を示すものである。

1. 業務名称

劣化フィルム保管庫空調設備の改修工事

2. 業務目的

沖縄県立博物館・美術館の劣化フィルム保管庫の空調設備の修繕し、フィルム類を適切な湿度で保管する。

3. 業務期間

契約締結日から平成 29 年 3 月 28 日（火）まで（検査・引き渡し日程含む）

4. 故障の現状

劣化フィルム保管庫の空調機内の冷却器コイル（銅管）が酢酸により腐食しガス漏れして冷房できない。現在の庫内の温度は 25℃内外、湿度 55%程度。

収蔵しているフィルム類の劣化が進み、酢酸ガスが大量発生。日に日に酢酸濃度上昇中。

5. 業務内容

既存の空調機器 1 台を撤去し、産業用冷却機能付き除湿機（ダクト式）を設置する。

(1)機器の選定条件

①性能：温度 18℃±1℃、湿度 35%±5%で制御可能であること。

※三菱冷却機能付き除湿機 RHF-P3A1 と同等な性能をもつもの。

②設置場所：既存の空調機器を撤去し、その設備を利用して設置する。ダクトを通してフィルム保管庫内に送風すること。

③仕様：室内機はカチオン塗装を施すこと。

④その他：上記①②の条件を満たす実績等を記した機器の説明書等を提出すること。

(2)工事及び試運転

①工事段取り等を予め委託者と協議の上、工事を行うこと。

②配管等は既存の空調設備のものを利用し、必要に応じて防錆、断熱等の処理を施すこと。

③工事中、庫内の資料の移動はできないので、マスク等を着用し安全面に留意すること。

④試運転は 24 時間行い、一定温度及び湿度に達するかを確認すること。

6. 現場説明会

日時：平成 28 年 12 月 27 日（火）午前 10 時～11 時

場所：沖縄県立博物館・美術館 博物館会議室、劣化フィルム保管庫、空調設備室

7. 入札

日時：平成 29 年 1 月 13 日（金）午前 10 時

場所：沖縄県立博物館・美術館 博物館会議室

8. 機密の保持

受託者は、本業務を通じて知り得た情報を契約の目的以外に使用したり、又は第三者に提供してはならない。また、本業務に関して知り得た情報の漏洩、棄損の防止、その他適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。契約終了後も同様とする。

9. 一括再委託の禁止と再委託の承認

受託者は、契約の全部の履行を一括又は分割して第三者に委託し、又は請け負わせることはできない。また、契約の一部を第三者に委託し、又は請け負わせようとするときは、あらかじめ書面による県の承認を得なければならない（別紙 4）。

10. その他

本仕様書に明記されていない事項及び疑義が生じた場合は、委託者と受託者がその都度協議して進めるものとする。

【担当者】

沖縄県立博物館・美術館

博物館班 主任学芸員 大湾ゆかり・石垣忍

電話 098-851-5401 FAX 098-941-3650

Mail oowanykr@pref.okinawa.lg.jp